

交換留学(派遣) 帰国報告書

皆さんが無事留学を終えられたことを嬉しく思います。本報告書は以下の目的のために使用されます。

- ① 皆さんの留学に関する状況を把握するための資料です。
- ② 今後、交換留学プログラムを改善するための重要な資料となります。
- ③ 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。

本報告書は帰国後、1ヶ月以内に写真データと一緒にメールで提出してください。



あなたの情報(本報告書を開覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません)

留学先大学:	キール大学
留学先での所属学部・研究科:	経営学部
留学先での在籍身分:	Exchange student (non-degree)
留学期間:	2022年10月～2023年7月
神戸大学での所属学部/研究科:	経営学部
学年(出発時):	4年
帰国日:	2023年8月4日
本報告書記入日:	2023年8月5日

1. 留学先大学について

1-1	受入許可書(Acceptance Letter)を貰えた日	7月8日
	参加必須のオリエンテーション日	10月12日(必須ではない)
	学期:	①10月17日～2月24日
		②4月3日～7月22日
	③ 月 日～ 月 日	
	④ 月 日～ 月 日	
1-2	留学先大学の特長、人気のある分野等について記入ください。	
1-3	留学先大学のサポートについて記入ください。	
	語学面でのサポート:	英語(B2,C1)、ドイツ語(A1～B2)の授業
	勉学面でのサポート:	
	精神面でのサポート:	スタディーバディーなど
	住居・生活面でのサポート:	インターナショナルセンターの相談窓口
	課外活動のサポート:	大学のスポーツセンターのスポーツコース、ESNのイベント

2. 住居について

2-1	住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。(気を付けること等)	Studentenwerkで早めに申し込みをする。
-----	--------------------------------------	---------------------------

3. 生活について

3-1	インターネット接続環境について	
	住居内のインターネット接続可否、プロバイダー、料金等について記入してください。	備え付けのWiFiを利用できる。家賃に含まれている。
3-2	医療について	
	留学期間に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。また、健康管理や衛生面について特に注意すべき点について教えてください。	利用しなかった。
3-3	銀行口座等について	
	留学先でお金を引き出す為にどんな準備・手続きをしましたか。(現地口座開設、キャッシュパスポート等)	現地の普通口座(N26)と閉鎖口座(Expatrio)を利用した。閉鎖口座はビザの取得に必要。

4. 経費について(奨学金、留学費用)

4-1	奨学金を受給していた場合、奨学金名(財団名等):	HUMAP奨学金
	支給額(円/月):	10.8万/月
	その他(渡航費等の支給):	特になし
4-2	留学期間を通して必要だった費用を記入してください。(概算で結構ですので、円価で記入してください。)	
	航空運賃:	往復20万円
	住居費:	(月額)4.5万円 × (留学(契約)月数)12ヵ月 = 54万円
	食費:	(月額)3万円 × (留学月数)10ヵ月 = 30万円
	保険料:	(月額)1.8万円 × (留学期間)10ヶ月 = 21.6万
	その他:セメスターフィー	(年額)8万円
	合計(留学期間全体の費用):	133.6万円

5. 異文化体験について		
5-1	留学先の文化・社会(習慣の違い等)について記入してください。	他人に合わせる必要があまりなく、皆それぞれ自分の希望で行動している。その分、他の人の態度に寛容であると感じた。
	大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトを持ちましたか。	あまりない
	課外活動(ボランティア、インターンシップ、アルバイト等)をしましたか。	していない
	留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。(安全性、外国人への態度等)	非常に安全。大都市ほど外国人は多くないのでその国のより自然な姿を見られると思った。気軽に海に行けるのは推しポイント。旅行するのには少々不便。

6. 就職活動について		
6-1	留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、どんなことをしたか教えてください。	日本の選考と同時期にオンラインで面接やテストを受けた。

7. アドバイス、振り返り		
7-1	現地で参考となった留学先国の情報(出版物、ホームページ)を記入してください。	大学のHP、神大生の留学体験記
7-2	現地では手に入らない物、日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。	風邪薬
7-3	留学することによって得られたことについて記入してください。(語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等)	英語力の向上、将来のキャリアパスの見通し、多様な価値観の理解
	語学力について、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。	留学前:(TOEFL)74点 → 帰国後:() 点
7-4	振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。	留学当初にオリエンテーションの情報を確認しておらず、参加できなかったこと。
7-5	留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。	特に不満を感じたことはない。
7-6	本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。	薦める。長期の留学を安い費用でできることが魅力。
7-7	留学全体を振り返って、以下の質問に答えてください。	(5段階評価、5が最も高い評価、1が最も低い評価)
	・留学先大学の授業の「質」(内容、レベル等)に満足しましたか	4
	・留学先大学の学生サービスに満足しましたか	4
	・留学先の住み心地(安全性等)に満足しましたか	5
	・住居の「質」(広さ、料金等)に満足しましたか	4
	・全体として留学に係る費用は安かったと思ひ、満足しましたか	4
	・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか	4
	・留学全体の総合的な評価	4

8. その他感想、後輩へのメッセージ等を自由に記載してください。(800字～)		
<p>全体を通して 総合的に良い留学だったと感じています。英語力の向上、将来のキャリアパスが明確になったこと、異文化を体験し多様な価値観を知ることができたこと、などが主な理由です。</p> <p>学習について 専門科目、語学の科目共に履修した授業、内容などには満足しています。しかし、最後まで授業についていけずギリギリだったことは悔しいです。また、単位数がすでに足りているため、テスト対策の勉強は少し手を抜いてしまいました。</p> <p>生活について 年が明けた、1、2月は日照時間が短く、天気も悪く、イベントもなく、少し落ち込んだ気持ちになることがありました。しかし、逆に夏semesterはBBQをしたり、ビーチに行ったり、非常に楽しんで生活できました。</p> <p>人について 基本的には留学生や現地学生と関わるのがほとんどでした。私は初めのオリエンテーションにいかなかったため、初期は友達ができず非常に苦しかったです。また、これはあくまで主観的な意見ですが、友達ができるかどうかは運です。また、私のように複数人のグループから友達を作るタイプの人の場合、英語で、一対一でコミュニケーションをとって仲を深めていくというのは非常に精神的にも大変でした。解決策はといえば普段から言語に関わらずコミュニケーションをとる練習をしておくことかと思ひます。</p> <p>メッセージ 留学中はすべてが楽しいことではなく、精神的に落ち込むこともあります。自分のコンフォートゾーン外で大変な生活をしてみるというのは長期的にもいい経験になると思ひます。とりあえず興味のあるところに留学してみることをお勧めします。</p>		

9. 留学経験の共有について		
あなた自身の写真や大学キャンパス等の写真があれば、ぜひ報告書と共にGEMsにアップロードしてください！		
	もしあなたと同じ大学(国)に留学する神戸大学の学生があなたと連絡を取りたい場合、あなたのメールアドレスを学生に伝えることに同意しますか？	はい
	同意する場合、連絡可能なメールアドレス:	

1-4 近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数／週	留学先での単位数	授業での使用言語	履修している学生数	予習、復習、テスト等の成績評価についてアドバイスも含めて教えてください
1	Human Resource Management	Claudia Buengeler	3	5	英語	200	講義1コマ+演習1コマ。人的資本管理や経営管理の授業。講義は先生が進めてたまに生徒に意見を聞く。演習ではより生徒に発言が求められる。
2	Risk and Entrepreneurship	Aoife Hanley	3	5	英語	30	講義1コマのみ。マイクロ経済と起業家精神について。テストはオンライン。講義内容と共に多くの背景理論について紹介され、関連づけて覚えることが必要。
3	Economics and Management of Global Supply Chain	Horst Raff, Frank Meisel	3	5	英語	50	講義1コマ+演習1コマ。サプライチェーンの構築、管理についての授業。講義では理論、演習では計算問題に取り組む。
4	Business English	Joscelyn Ladendorf	3	5?	英語	30	講義2コマ。英語圏のビジネスシーンでのマナーやロールプレイングを行う。期末テストはないが、自分でプレゼンを行い、その動画を提出する必要がある。
5	English B2	Carol Sheehan	3	5?	英語	10	講義2コマ。留学生・難民も対象にしたレベル別英語コース(オンライン)。英語を話す機会を増やすのにはいい授業。期末テストはないが毎回予習課題がある。
6	German A1	Gülnur Degirmenci	5	5?	英語、ドイツ語	20	講義2コマ。留学生を対象としたレベル別ドイツ語コース。生活の中で少しドイツ語が話せるようになるので楽しい。毎回の復習が必要。時々宿題が出る。

・授業(カリキュラム等)について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

学部の経営専門科目の授業はドイツ語開講が多く、院の英語開講のクラスをとらなければならない場合もある。授業は講義と演習は対応しており、履修内容が定着しやすい。成績評価は、専門科目はほとんどテストのみで決まる。語学は出席や発言も考慮されると思う。学生はとても積極的で率先して手を挙げて発言するため先生が指名することはない。